

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県 足利市	90000 92029	1	平成19年度 ～平成23年度	平成19年度 ～平成22年度
活性化計画の区域				
栃木県足利市名草地区				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
交流人口の増加	増加率 36.21%	増加率 59.20%	163.49%	

(コメント)

(足利市)

体験・学習、情報、サービスの総合的拠点施設が整備されたことにより、地域での活動が活発し、目標に対して100%以上の達成につながった。

(栃木県)

当該事業で整備された体験の家（名草ふるさと交流館）を核に、市内外から多くの都市住民が参加しやすい様々な体験プログラムが策定・実施されており、年々リピーターも増えるなど交流人口の増加につながっている。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
廃校・廃屋等改修交流施設	廃屋の移築による都市農村交流施設の整備 ・体験の家建築1棟200m ² ・体験の家整地工事4,000m ² ・付帯施設工事一式 ・調査設計業務一式			足利市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
足利市	平成19年度	平成21年度	平成22年5月1日	
事業の効果				
名草地区活性化計画に基づく体験の家の建設に際し、建物及び周辺の造成工事をはじめとした整備事業を実施した。 これにより、地域における活動・交流の拠点施設ができたことで、地域としての活動意欲の増進と体験事業等の幅の拡大、また交流イベント等の内容の拡充と集客キャパシティの増加につながり、目標を達成することができた。				

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
自然環境保全・活用施設	水辺・農地・林間における体験交流空間の整備 ・里山体験交流空間の整備 1.5ha ・便所 1基		足利市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
足利市	平成19年度	平成22年度	平成23年3月31日
事業の効果			
<p>名草地区活性化計画に基づく里山体験を通じた交流事業の促進を図るための空間整備事業を実施した。</p> <p>これにより、地域における活動・交流の拠点施設ができたことで、地域としての活動意欲の増進と体験事業等の幅の拡大、また交流イベント等の内容の拡充と集客キャパシティの増加につながり、目標を達成することができた。</p>			

3 総合評価

(コメント)

(足利市)

地域振興の中心となる施設が設置されたことにより、都市農村交流の活発化、地域住民の意識の醸成につながり、目標値に対して160%を超える実績に結びついたものと思われる。

今後、地域の意向を取り入れながら、さらなる交流人口の増加、地域の活性化への取組みが図られることが期待できる。

(栃木県)

当該事業で整備された体験の家（名草ふるさと交流館）を核に、市内外から多くの都市住民が参加しやすい様々な体験プログラムを策定・実施していることや、年間を通じたイベントを積極的に開催することで、都市住民が訪れる機会を増やすなどの取組の成果が実績につながっていると思われる。

年々、体験の家をはじめ地域を訪れるリピーターが増えているが、今後も来訪者の声を聞きながら、魅力あるプログラムやイベントを開催することで更に地域活性化が期待される。

4 第三者の意見

(コメント)

この事業の実施については、交流人口の増加、地域の活性化など、地域の期待した結果が表れていることが認められる。

また、これは施設ができただけでの結果ではなく、地域の方々が協力した結果と思われる。地域の人口の減少、過疎化、高齢化への対策として、施設や交流事業などを上手く組み入れ、活用を図りながら、今後も発展することを期待する。

(足利市農業協同組合 代表理事組合長 増田泰男)